

# 自作セット パーツの犬モデル 103・009 詳細マニュアル



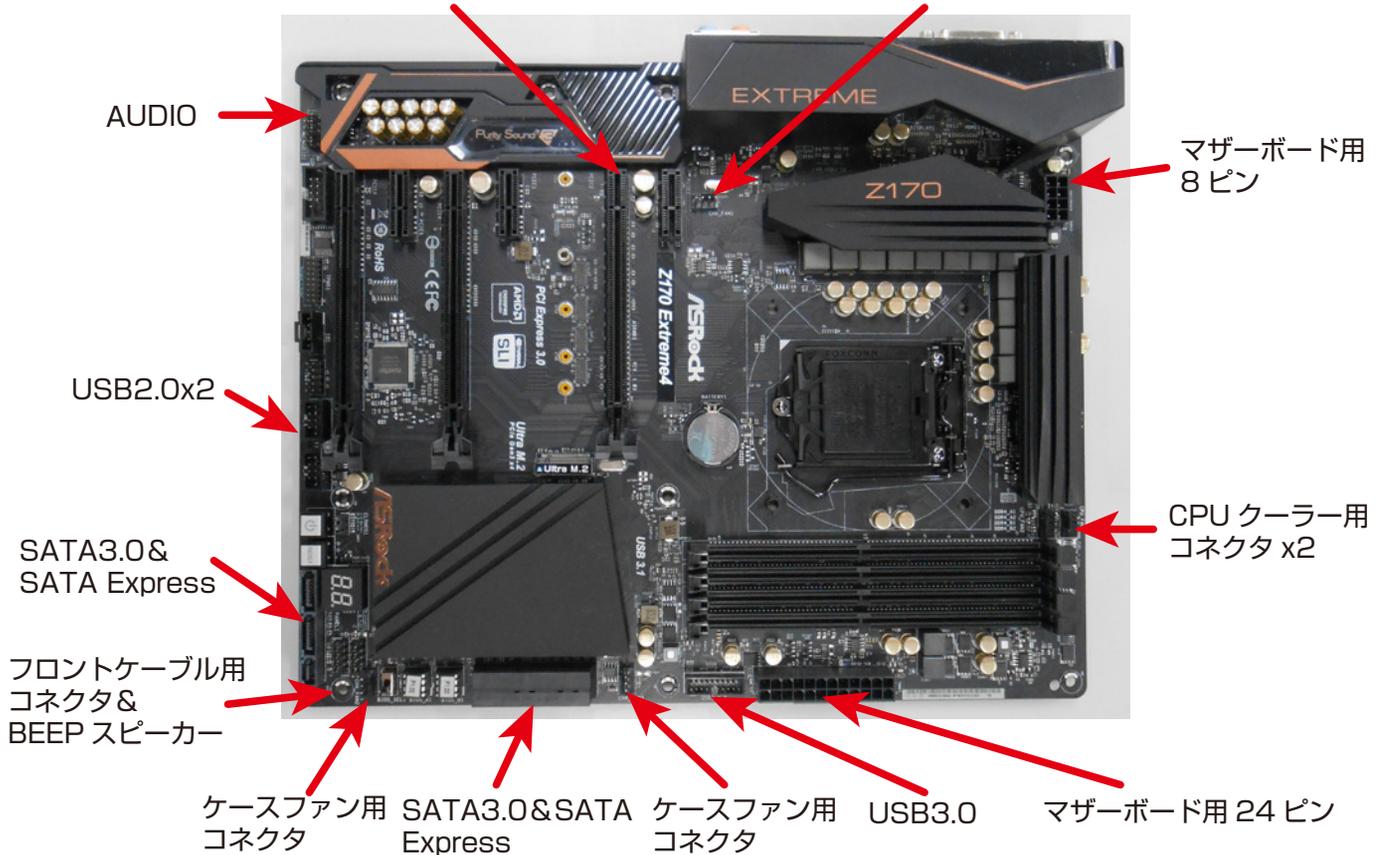
この補足マニュアルでは、パーツの犬モデル 103・009 で使用するマザーボード上のコネクタや、組み立て時におけるモデル特有の注意点を解説します。  
パソコンの基本的な製作方法は、「自作パソコン 組立マニュアル」をご覧ください。  
[http://www.dospara.co.jp/5info/img/lp\\_jisaku/jisaku\\_manual\\_150326.pdf](http://www.dospara.co.jp/5info/img/lp_jisaku/jisaku_manual_150326.pdf)

## マザーボード (Z170 Extreme4) の各コネクタ

- ※マザーボード付属の SATA ケーブルは 4 本です。標準構成の HDD・光学ドライブで 2 本使用します。
- ※標準ケース「COENUS」への取り付けはミリネジを使用します。
- ※ウルトラ M.2 及び再下段の PCI-E x16 スロットは、NVMe SSD のブートに対応しています。
- ※SATA Express は通常構成では使用しません。
- ※ビデオカード搭載モデルの場合、ディスプレイ用ケーブルはビデオカードに接続してください。

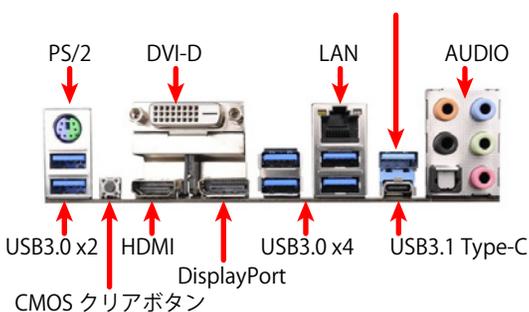
ビデオカード用 PCI-E x16 スロット

ケースファン用コネクタ



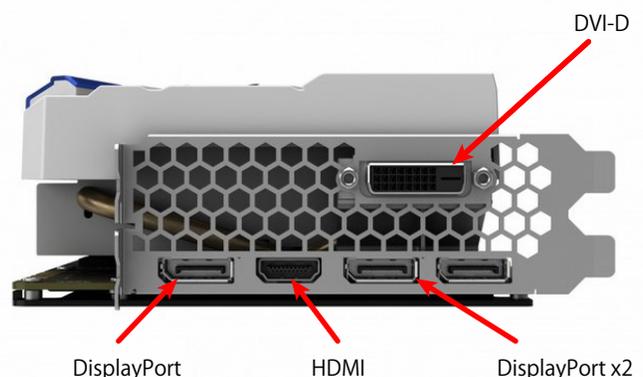
## 背面の出力端子

### ■ マザーボード



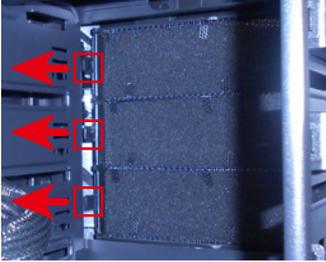
※CMOS クリアボタンを押すと UEFI (BIOS) 設定が初期化されますのでご注意ください。

### ■ GTX1080/1070



## 組み立て時の注意点

### 1. 光学ドライブの取付方法



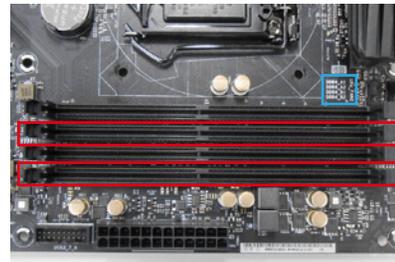
モデル 103・009 の標準ケース「COENUS」では前面パネルを外す必要はありません。  
カバーは、ケース内部から赤枠部分のロックを静かに押しながら、外側から押し込むと外せます。ロックを強く押しすぎると折れますのでご注意ください。  
光学ドライブの取り付けは、青枠部分のロックが左にかかっていることを確認してドライブを押し込んで下さい。

### 2. HDD/SSD 用ベイの場所



3.5 インチ HDD は赤枠、2.5 インチ HDD/SSD は青枠部分に取り付けます。  
ドライブの取付にはレールを使用するため、ネジは不要です。

### 3. メモリスロットを確認



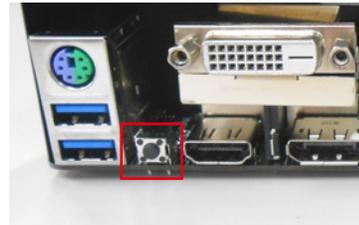
メモリスロットの順番は青枠部分に記載されています。  
メモリが 2 枚の場合、赤枠の A2・B2 スロットに取り付けてください。

### 4. SATA3.0 ケーブルの接続順



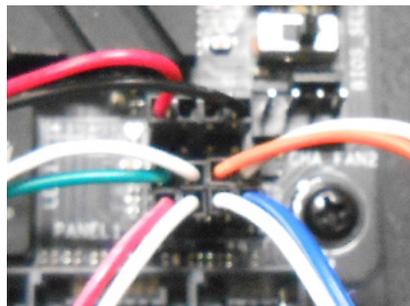
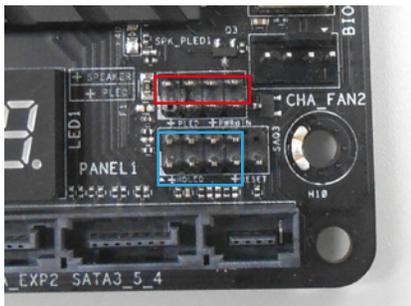
起動用の HDD/SSD は Port0 (赤枠)、光学ドライブは Port5 (青枠) を推奨します。  
別途 HDD/SSD を追加する場合は、Port1 (緑枠) に接続します。

### 5. CLRCBTN1 ボタンに注意



背面パネルにあるこのボタンを押すと、UEFI (BIOS) 設定が初期化されますのでご注意ください。

### 6. フロントパネル用ケーブルの配線



赤枠部分に BEEP スピーカーを、青枠部分にフロントパネル用ケーブルを配線します。BEEP は赤い線を左側、フロント用は写真の通りに接続して下さい。

# 自作セット パーツの犬モデル 103・009 詳細マニュアル



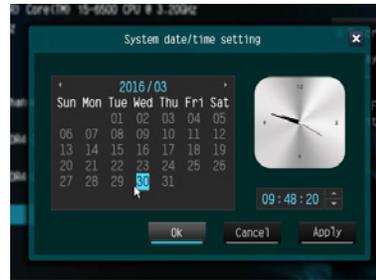
## UEFI の基本設定

### 1. モード切替



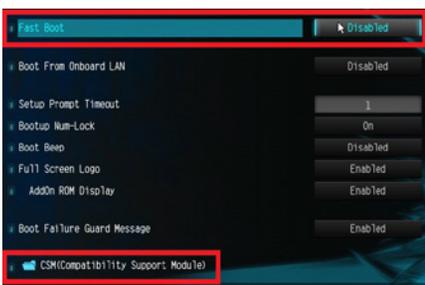
最初はこのEZ MODEで表示されます。F6 キーを押して Advanced Mode に切り替えてください。

### 2. 時刻設定



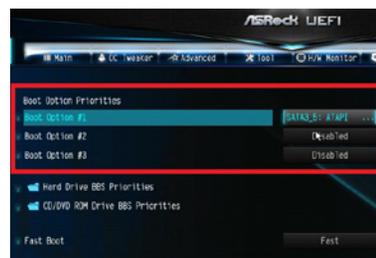
初期設定時は時刻が日本時間ではありません。時計部分をクリックして修正してください。

### 3. CSM・Fast Boot 設定



「Boot」タブでは、「CSM」を「Disable」に、「Fast Boot」を「Fast」or「Ultra Fast」にすると、OSの起動が高速になります。「UltraFast」の場合、高速すぎて起動時にDELを押して再度UEFIに入るのが困難になりますのでご注意ください。

### 4. Boot 順番設定



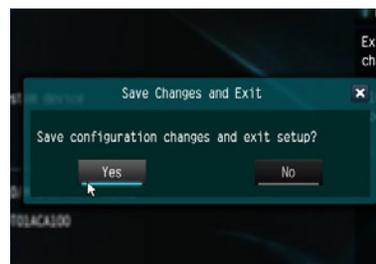
「Boot Option Priorities」では、OSのディスクを入れているDVDドライブ(UEFI:光学ドライブ)を#1にすると、PC再起動時にOS用ディスクをすぐ読み込みます。ただし、起動時にF11キーを押すと起動ドライブを指定できるほか、OSインストール後には#1が「Windows Boot Manager」に変わってしまいますので、変更しなくても問題はありません。

### 5. Secure Boot 設定



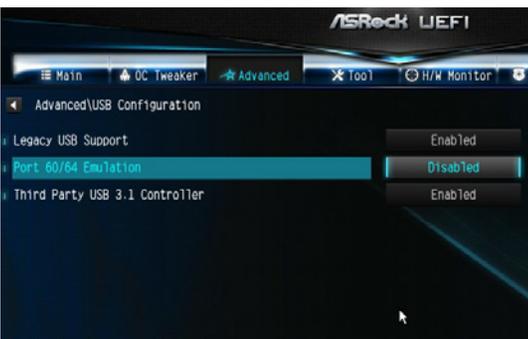
「Security」タブの「Secure Boot」を「Enable」にすると、下にKey状態が表示されます。「Clear Secure Boot Keys」になるようにしてください。

### 6. 設定保存と再起動



その他設定はデフォルトのままです。最後に「Exit」の「Save Changes and Exit」で「Yes」をクリックすれば、設定を保存して再起動します。

### 7. Windows7 インストール時の注意点



Intel 100 シリーズマザーボードのUSBはxHCIのため、Windows 7のインストール時にUSBの操作ができなくなります。PS/2接続のキーボードやマウスを使用するか、UEFI内の「Advanced」→「USB Configuration」にある「PS/2 Simulator」もしくは「Port 60/64 Emulation」(UEFIバージョンによりいずれかの表記になります)を「Enable」に設定して下さい。「Enable」時はUSBの速度が低下する事がありますので、OSやドライバインストール後は「Disable」に戻すことをお勧めします。

#### ■お困りの際はこちらまで

パソコンの故障修理・診断・増設はおまかせ  
困ったときのドスパラサポート  
<http://pc119.dospara.co.jp/>



#### ■ご購入・お問合せはこちら

ドスパラ通販サイト  
<http://www.dospara.co.jp/>

